

事例紹介

すず ほりゅう

石川県珠洲市立 宝立小中学校

小中一貫校でのeライブラリ活用

～教材提示で理解を助ける～



石川県初の小中一貫校である宝立小中学校は、中学校の授業に小学校教員がTTに入るなど、一貫教育課程の特性を活かした指導を行っています。

8年 数学

同系統の小学校教材で、単元導入！

研究主任の山野仁志先生の数学の習熟度別授業では、着実コースの生徒がつまずきにくいよう、同系統の小学校教材で復習してから新しい単元内容に入るといふ工夫をしています。

●「確率」の前に、「場合の数」を復習

この日は8年生の「確率」の導入1時間目。新しい学習内容に入る前に、6年生で習った同系統の「場合の数」の復習を行いました。

ここで使用したのは小学校内容の「ステープラ教材」です。既存のステープラ教材を中学校内容につながるよう山野先生が編集したもので、例題に合わせて大型テレビに提示し、解説します。

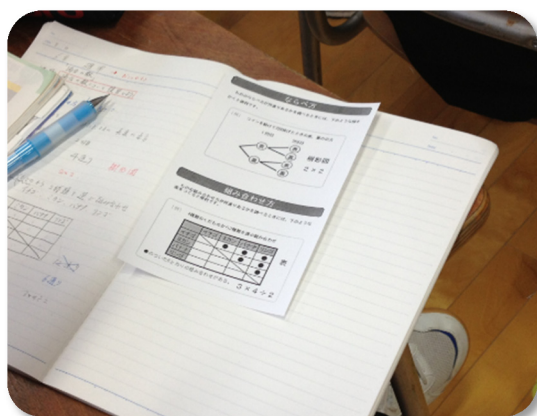


■小中9学年分の要点整理教材を、クラスに合わせて編集しています。

●新しい単元内容がわかりやすい

2年前に習った内容をすでに忘れていた生徒も多い中、先生の丁寧な解説が進むにつれて「そういえば前に習ったような気がする」との声があがり始めました。

小学校内容をしっかり見直し、全員が理解してから新しい単元に入るため、分かりやすさが全く違います。また、復習に使用したステープラ教材を各自のノートに貼り、生徒がいつでも見直せるようにしています。



■ノートに貼られたステープラ教材

多田 進郎 校長先生のお話

小中一貫校の特性を活かした実践研究を行っている本校では、eライブラリでも小中一貫校ならではの効果的な活用方法を模索しています。

先生がまとめてプリントを使ったり、児童生徒が昼休みにドリルで自主学習を行ったり、9年生が高校入試問題に挑戦したりと、その活用は多岐にわたります。今後は普通教室での活用さらに力を入れていきたいですね。



各学年の算数・数学の授業では、アニメーションなどの動きのある提示教材を大型テレビに映して解説しています。



● 図形の描き方を動画で確認！

5年生の算数の大谷千佳子先生の授業では、プロジェクト教材のアニメーションを提示して、正六角形の描き方を確認しました。早速各自でノートに正六角形を描いてみると、あっという間にきれいな正六角形が完成しました。

「手やコンパスの動きを動画で確認することで、理解が早まり、時間短縮につながります」と大谷先生。ここで短縮した時間を活かし、授業の後半には各自で考え、発表する時間をしっかり設けています。

■見せたい動画を授業前に開いておき、テレビの電源を切っておくのも時間短縮のコツだそうです。

6年生の授業では、児童の英単語への関心を高めるため、いろいろカード帳を使いました。



● 知らない英単語にワクワク！

井上絹子先生とミシェル先生の英語の授業では、いろいろカード帳のカテゴリー別の英単語カードを使って、ことばカード作りに取り組みました。児童は好きなカテゴリーを選び、手描きのカードを作成しました。

動物やフルーツなど、単語のつづりの数々に児童は興味深々。この取り組みには、英単語に関心をもち、新しい単語やつづりを覚えてほしいというねらいがあります。

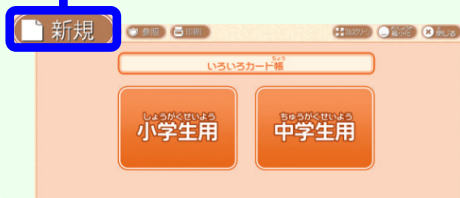
オリジナルのカード帳作成ができます

「カード帳編集ツール」を使うと、あらかじめ用意されたカードだけではなく、先生オリジナルのカードも作成できます。児童生徒をひきつけ、身につけてほしい内容をしっかりと伝えることができます。



※先生メニューのライブラリより、「いろいろカード帳編集ツール」のダウンロードができます。

【新規】で編集ツールが起動します。



文字やペイントを用いた絵、画像もカードにできます



ペイントで絵を書いたり、画像をドラッグ&ドロップで取り込みます。

